

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	12
--------	----

事業区分	一般ソフト事業	事務事業評価の履歴				無
事務事業名	ICTを活用した健康づくりサービスの開発					
予算科目	4 款 1 項 4 目					
予算事業名	生活習慣病対策費					
総合計画での位置づけ	健康管理・意識を高める					
担当課	健康福祉課	担当課長	國崎 和幸			
事業担当者	持松 可奈子		一次評価者	稲永 みき		
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	健康増進法					
事業の対象	住民					
事業の目的	ICTを活用した健康づくりとして健康管理アプリ「ケンコム」や生活習慣病発症予測ソフト「ひさやま元気予報」を導入し、住民が日常的に楽しくセルフケアを行い、疾病予防と健康意識の向上へつなげる。					
実施期間	開始年度	平成 29 年度から				
	終了年度	平成 年度まで				
事業の内容	平成30年度からの健康管理アプリ「ケンコム」および生活習慣病発症予測ソフト「ひさやま元気予報」の利用開始に向けて、システムの構築および利用促進のための周知等の準備を整える。					
目的達成の指標	事業導入件数					
	区分年度	単位	28 年度	29 年度	30 年度	31年度
	目標	件	0	0	2	1
		実績	件	0	0	
指標設定の考え方	平成29年度は準備期間で30年度に「ケンコム」および「ひさやま元気予報」を導入する。 平成31年度はインセンティブとして「ケンコム」に町の独自ポイント導入予定とする。					
事業遂行時懸案事項等	①アプリを利用するためデータ連携に関する内容を検討する。 ②アプリおよびひさやま元気予報の利用促進を図るためのPRの検討を行った。					
事業実施時懸案事項対応等	①ケンコムアプリを活用していくにあたり、データ連携を安全に行うシステム構築の検討を行った。 ②アプリおよびひさやま元気予報の利用促進を図るための周知活動の検討を行う。					

# PLAN(計画)

## 事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 167 円

※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項 目	28 年度予算	29 年度予算	30 年度予算	31 年度予算
事務量	① 人工数	0.17	0.20	0.20
	② 人件費単価	7,289	7,381	7,350
	③ 補助事業人件費	0	0	0
	人件費(①×②-③)	1,239	1,476	1,470
事業費	直接事業費	0	0	6,732
	人件費	1,239	1,476	1,470
	合計	1,239	1,476	8,202
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,239	1,476	8,202
	合計	1,239	1,476	8,202

## 事業費計画

(千円)

区分/年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度
目 標	0	0	6,732	600	
実 績	0	0			

## 事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
導入に向けた協議の件数	件		4	14	14
			4	14	
周知活動の件数(集団)	件		-	1	10
			-	1	

# DO(実施)

## 事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 162 円

※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項 目	28 年度決算	29 年度予算	29 年度決算	
事務量	① 人工数	0.17	0.20	0.20
	② 人件費単価	6,768	7,381	7,129
	③ 補助事業人件費		0	0
	人件費(①×②-③)	1,150	1,476	1,425
事業費	直接事業費	0	0	0
	人件費	1,150	1,476	1,425
	合計	1,150	1,476	1,425
財源内訳	国庫支出金		0	0
	県支出金		0	0
	地方債		0	0
	その他		0	0
	一般財源	1,150	1,476	1,425
	合計	1,150	1,476	1,425

## 実施備忘録

# CHECK(評価)

自己評価 評価者 持松 可奈子

5段階評価で評点を付けます。  
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	A
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	B
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	A
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 重点化	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持	<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> 事業完了	<input type="checkbox"/> その他

## 4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

住民の健康保持増進を推進するため、日常の健康づくりを楽しく継続できるツールとして有効である。また、町の健康づくりに関する魅力発信としても効果的であるため、この事業を推進していく。

## 5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

今後は健康づくり事業の一つとして広く住民に周知を図り、健診や健康づくり事業に参加が少ない若い世代へのPRを重点的に行い、健診受診率やケンコムの利用率の向上を図る。

# CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	稲永 みき
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。  
5 大 ↔ 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？	4	A
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	5	
2. 町が実施する必要があるか？	4	B
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	4	
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性	5	A
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
②効率性	4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
③公平性・透明性	4	B
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了

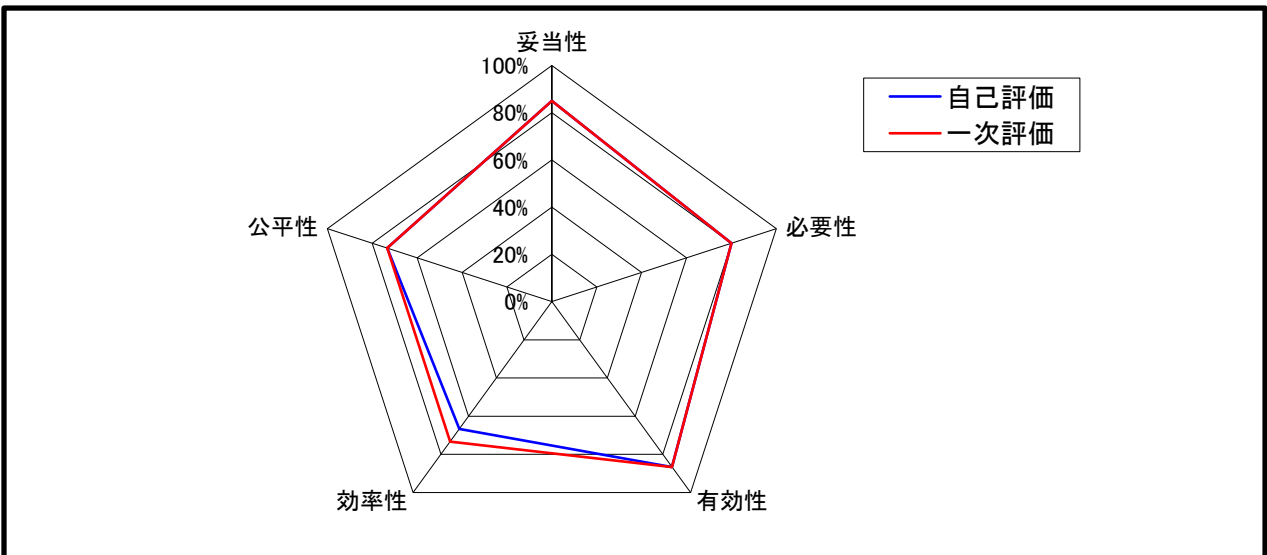


見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

平成30年度からの新規事業を開始するにあたり、健診データ連携に伴うシステム改修および運用に関する課題の抽出と対策について検討を行った。新規の健康づくり事業を住民にPRし、健康増進を推進していく必要がある。

自己評価・一次評価の傾向



# ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

二次評価	評価者	國寄 和幸
------	-----	-------

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

開発の推進とともに、町民への利用促進に力を入れていく。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり直し、  
月 日  
までに事務局へ提出すること。



- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会で評価する。  
月 日  
開催予定



- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了  
 外部評価へ

## 事務事業の改善案

手段	
内容	

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

経営者会議の評価

--